

とみしのさと

三次市立吉舎小学校だより

発行日 令和7年7月17日(木)

文責 校長 森元 誠

学校教育目標 「自ら学び、考え、自立した行動ができる『きさ』の子ども育成」
～楽しく（主体的な学び・深い学び）学び、人を大切にする児童の育成～

1学期を振り返って

7月18日(金)、1学期の終業式をします。児童には、始業式に伝えた、「自分も、相手も、お互いのことを大切に」ということと、「自己調整力を伸ばしてほしい」ということについて、振り返ってもらおうと思っています。7月22日(火)の個人懇談では、児童一人一人の成長と、これから目標にしてほしいことを、各学級担任から保護者の皆さんにお伝えします。お子さんの1学期の成長を、ご家庭でもほめて伸ばしてやってください。

夏季休業中のご家庭や地域での過ごし方、遊び方のルールなど、ご家庭でもご指導ください。特に、川や池など、水のある所に児童だけで行くことのないようにお願いします。

夏季休業中に、科学研究に挑戦する児童も多くいるようです。夏休みの課題を計画的にして、みんな健康に過ごし、2学期の始業式に、元気に会えることを楽しみにしています。

八幡小との交流

7月7日(月)、8日(火)、9日(水)に、八幡小の4～6年生と吉舎小の4～6年生が、それぞれ交流会を持ちました。

これは、「三次市立小中学校のあり方に関する基本方針」に基づく学校の再配置により、吉舎小学校と八幡小学校が令和8年度から一つの学校に再配置されることを踏まえ、お互いの児童が安心して吉舎小学校に登校できるように交流を図っているものです。

今まで、体育や図工などで交流がありましたが、お互い話しあったりレクをしたりして深く交流するのは初めてのようで、児童からは「新しく話すことのできる友達ができてよかった」という声が聞かれました。

2学期以降も計画的に各学年の児童の間で交流を図り、どの児童にとっても「吉舎小学校で学んでよかった。」と思えるようにしていきます。



4年生は、7月9日、吉舎小の4年生が考えた交流のレクを音楽室で行いました。児童は、「名前を覚えたり、吉舎小のみんなと今まで遊んだことのない遊びをすることができて、2学期からの交流が楽しみになりました。」と言っていました。



6年生は、7月8日、協力してレクをしたり、児童会役員の選出方法を話し合ったりしました。児童の感想で、「お互いに実際に会って、話し合ったりゲームをしたりして楽しかったです。このクラスなら、中学校でとてもいいクラスができると思いました。」と言っていました。



5年生は、7月7日、「ひろしま森のおもちゃ協会」の方を講師にお招きし、kapla(カプラ)をしました。カプラとは、フランス生まれの木製のブロックで、5年生みんなの力を合わせて、大阪万博の大屋根リングのような構造物を作ったり、班で協力して高いタワーを作ったりしました。交流を通して、「新しい友達と話せてよかった。」という児童もいました。

8月21日 リンクアップコンサート



8月21日には、三次市内の小学校5、6年生が市民ホールきりりに集合し、「リンクアップコンサート」を行います。「リンクアップコンサート」とは、広島交響楽団と、三次市内の5・6年生の友達とともに、音楽でつながるコンサートです。現在、コンサートの成功のために、それぞれの学校でリコーダー練習等の音楽の指導をしているところです。写真は、吉舎中学校の音楽担当の春木先生から6年生が「ハンガリー舞曲」について指導を受けている様子です。

8月21日は、三次市内の小学校は、5、6年生、全員登校日としてコンサートに参加し、合唱や鑑賞、演奏をして「リンクアップ」します。

集合 13:10 B&G駐車場（普段、通学バスを利用する児童は、通学バスで登校します。）

三次市民ホールきりりに移動 コンサート開演 14:30 終演 15:45

解散 16:40 B&G駐車場（下校の通学バスも運行されます。）

ひろしまマイ・タイムラインについて

「ひろしまマイ・タイムライン」は、広島県が取り組んでいる「みんなで減災」の取組の一つです。写真は、1・2年生が、災害が起きたときにどう行動したらいいか、話し合っている様子です。各学年で指導し、ご家庭に学習に使用した「ひろしまマイ・タイムライン」を持ち帰らせています。「家庭で作る風水害マイ・タイムラインシート」を一緒に作成し、災害が起きた時の行動について、ご家庭で一緒に話し合ってみてください。



奥田元宋・小由女美術館

「パンどろぼう展」の見学

1～3年生が、三次市の奥田元宋・小由女美術館において開催されている企画展、「パンどろぼう展」を見学に行きました。絵本の「パンどろぼう」シリーズは、作家の柴田ケイコさんによる大人気絵本です。

三次市教育委員会の「三次市小・中学生芸術鑑賞事業」を活用して、それぞれの学年が貸切バスで見学に行きました。

貴重な原画を見学し、いろいろなフотスポットで写真を撮り、児童は大喜びでした。

見学では、企画展だけでなく、奥田元宋さん、小由女さんの美術作品が展示してある常設展も学芸員さんに詳しく案内していただきました。「奥田元宋さんは、吉舎町の出身で、奥田小由女さんは、吉舎小の卒業生なんだよ。」と学芸員さんから説明を受け、大きな絵画の迫力に児童は感動の声をあげていました。

企画展の見学を土日にするためには、事前の予約が必要です。詳しくは奥田元宋・小由女美術館のホームページをご覧ください。夏休みの間に、ぜひご家族でもお楽しみください。



1学期 いじめ・体罰等防止の保護者アンケートの結果について

Page 3

1学期末、保護者の皆様に「いじめ・体罰防止等」を目的としたアンケートにご協力いただきました。回答率は約68%でした。ご協力ありがとうございました。回答いただきましたアンケート結果は、右の表のとおりです。

「いじめを受けている。」「いじめがあると聞いたことがある」と回答いただいた保護者の皆様には、学校から個別にお話を伺い、関係する児童と事実確認を行い、各家庭の保護者の皆様に連絡させていただき、個別に解決に向けて取り組んでいます。主な内容は、「友達から悪口を言われて辛い。」「特定の児童をいじっている。」「何かあると、すぐに人のことをいじる人がいる。」等の内容でした。

どの学級においても、「悪口を言う」「特定の児童をいじる」ことのないように、全体指導をしているところです。

また、体罰・セクハラ等に係る質問について、「あてはまる」という回答は0%でした。保護者の皆様の大切なお子様の命を預かっていること自覚し、体罰やセクハラにつながりかねない言動をしないよう、継続して研修をしているところです。今回のアンケート結果を踏まえ、今後も、体罰・セクハラ等のないように、全職員で継続して研修していきます。

保護者の皆様には、日頃から何か気づかれることがあれば、いつでも「体罰、セクシュアル・ハラスメント、パワー・ハラスメント・人権等」に関する相談窓口にご相談ください。今後も、児童が安全に、安心して学校で過ごすことのできるように、保護者の皆様と一緒に取り組んでいきたいと思ひます。

質問	あてはまる	あてはまらない	わからない
我が子はいじめを受けている	3%	90%	7%
我が子がいじめをしている	0%	89%	11%
学校でいじめがあると聞いたことがある	5%	70%	25%
学校で体罰を受けている	0%	95%	5%
学校でセクシュアル・ハラスメントを受けている	0%	90%	10%

学校評価 保護者アンケートの結果について

6月末、保護者の皆様に、学校教育活動に係る評価をいただくアンケートを実施しました。回答率は、95.6%でした。ご協力ありがとうございました。結果については、すでにtetoruで配信させていただいた通りです。

改めて、地域の皆様にもお知らせし、昨年度の同時期と比べてみたいと思ひます。

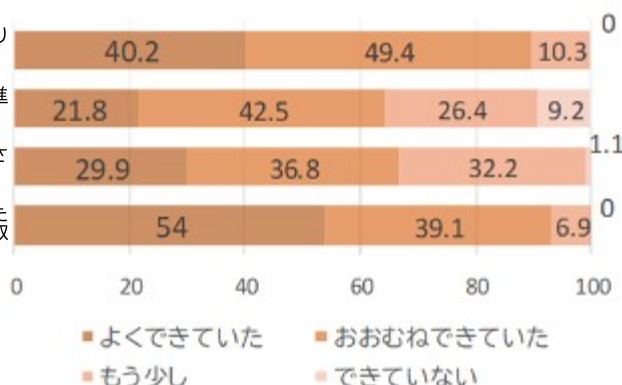
令和6年度6月のアンケートと比較すると、「①自分の考えを伝える」の肯定的評価は、+12.1ポイント向上し、今年度は89.6%となっています。今後も日々の授業の中で、「友達の意見と関わらせる」「自分の考えを伝える」力を伸ばしていきます。

また、「②家庭学習を進んでする」ことについての肯定的評価は、昨年度比+3.7ポイントの64.3%でした。学校としても、日々の宿題を計画的に進んですることが課題ととらえています。今後、学校で宿題の出し方や計画の立て方について、改善に取り組んでいきます。

「③あいさつ」「④情報公開」については、昨年度とほぼ同じ数値でした。あいさつは、児童玄関では、よく挨拶しているのですが、登校中や地域では声が小さいようです。自分から進んで気持ちの良い挨拶ができるように指導していきたいと思ひます。

今後も、保護者の皆様からいただいたご意見を受け止め、児童の生きる力を育むため、職員全員で取り組んでいきたいと思ひます。引き続き、ご理解、ご協力、よろしくお願いいたします。

- ①子どもたちは、友だちの意見と関わりながら、自分の考えを伝えています。
- ②子どもたちは、家庭学習を自分から進んで計画的にしています。
- ③子どもたちは、自分から進んであいさつをしています。
- ④学校は、教育活動をよく知ってもらうためにホームページや学校だよりなどの取り組みを行っています。



ペットボトルキャップを集めています

児童の「生活委員会」が、「ペットボトルキャップを集めてワクチンを届けよう!～SDGsの取組～」と題して、児童玄関でペットボトルのキャップの回収に取り組んでいます。保護者の皆様には、ご家庭のペットボトルキャップをたくさん提供いただき、ありがとうございます。写真のように、毎日、多くの児童がナイロン袋いっぱいを持ってきてくれます。



回収期間は、9月5日までです。集まったキャップは、プラスチックのリサイクル素材となり、売却益がNPO法人JCV(世界の子どもにワクチンを日本委員会)に寄付されます。

キャップについているシール等をはがして、きれいに洗ってご提供ください。児童の委員会の取組に、ご協力よろしくお願いします。

中国新聞に掲載された作品

文化広場「子ども俳句」に掲載された作品です。
 七月三日掲載 まどあける 一歩ふみだす つゆの風 六年 大田 椰人
 七月十日掲載 かゆすぎた ふくふくできる むしさこれ 六年 岡田 椿姫
 七月十七日掲載 かえるがね 雨の日にジュン 樂しそつ 三年 小林 柚月

7月、8月の主な行事予定

7月18日(金) 終業式

5・6年生能楽について体験学習

防犯教室

22日(火) 個人懇談会

27日(日) 河川清掃ボランティア

7:00-8:00

28日(月)、29日(火)

日彰館高等学校 生徒による

夏休み勉強会(13:30-15:30)

8月 6日(水) 全校登校日

8月13日(水)～15日(金)

学校閉庁日

8月21日(木) リンクアップコンサート

5・6年生登校日

8月23日(土) PTA 環境整備作業

保護者の皆様、ご協力、
よろしくお願いいたします。

9月 1日(月) 2学期始業式

※ 読み聞かせ朝会(りんくさん)

…毎週水曜日

※ SC来校日… 9月10日(水)PM

『体罰、セクシュアル・ハラスメント、 パワー・ハラスメント・人権等』に関する相談窓口

性暴力、体罰、いじめ、セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメント相談窓口

担当者 森元 誠(校長)、小畑隆夫(教頭)、尾田達哉(生徒指導主事)、栄佑子(保健主事・養護教諭)
 障害を理由とする差別の解消の推進に関する相談窓口

担当者 森元 誠(校長)、小畑隆夫(教頭)、尾田達哉(生徒指導主事)、栄佑子(保健主事・養護教諭)
 川崎良香(特別支援教育コーディネーター)

連絡先 電話(0824)43-2580 三次市立吉舎小学校

☆気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

○スクールカウンセラーとの面談予約も受け付けています。

○なお、三次市教育委員会、広島県教育委員会等にも相談窓口があります。